

平成29年度使用教科書の選定に係る基本方針

本校においては、「基礎学力を身につけ、希望進路に向けて自己実現を図る」を重点目標の一つとしています。平成27・28年度の2年間におきましては、埼玉県教育委員会の「生徒の心に火をつける！高校生キャリアアップ・学力アップ推進プロジェクト」における「進路実現・学力向上重点推進校」として指定を受けました。このプロジェクトは、本校のように、大学進学、専門学校進学、就職など進路先が多様な高校の生徒に対し、目標や目的意識を明確化させ、キャリア意識の向上を図ることにより、学習意欲を向上させ、学力の向上を図っていくことを趣旨としています。当プロジェクトの取組として、27年度より始業時間を10分早め、毎朝15分間の朝学習時間を設定しました。朝の15分間の集中が、50分授業への集中に繋がり、さらに家庭でも60分、90分、120分、・・・と主体的な学習に発展するよう期待しています。

こうした朝学習の取組と日常の個々の授業が連鎖し、明確な目標・目的の上に自分の進路意識を高く持って、主体的な学習ができるという観点で教科書の選定を考えております。具体的には、1学年から3学年の発達段階に応じた興味関心が持続的に持てるように教科書の題材、内容配列、資料などにおいて配慮や工夫がされているかを重視します。

さらに、内容が正確であり、それぞれの学年において、基礎学力を養成する上で、生徒の理解を促しやすいものであることも観点とします。基礎学力の定着を図りながら、さらに大学等上級学校への進学にも対応した応用力養成を期待しています。

以上のとおり、授業においては、生徒の集中力が持続され、自主的な学習習慣の定着へと連結していきながら、様々な生徒の進路希望にも対応できる学力を身につけさせることが期待される教科書を選定することを基本方針とします。